

図書館だより

市立図書館



◆第68回読書週間

【期間】10月27日(月)～11月9日(日)

【標語】めくるめぐる 本の世界

◆ミニプロバトール

プロバトールとは、みんなが集まって本を紹介しあい、どの本が一番読みたくなったかを投票で決める知的書評合戦です。

【必要なもの】紹介したい本1冊

【手順】

- ①1人3分で本を紹介。
- ②それぞれの発表の後に参加者が質問をする。
- ③全ての発表終了後、どの本が一番読みたくなったかを投票で決める。
- ④投票の多かった本をチャンプ本とする。

【日時】11月22日(土)14時～

【場所】本館2階

【対象】高校生以上

【問い合わせ先】本館 ☎53・0301

◆香北地区文化展おはなし会 & スタンプラリー

【日時】11月8日(土)・9日(日)

1部 10時30分
2部 13時30分

【場所】基幹集落センター

【内容】読み聞かせ・歌・パネルシアター・スタンプラリー

【対象】幼児～大人

【問い合わせ先】香北分館 ☎59・4550

◆物部地区文化展おはなし会

【日時】11月15日(土)

1部 10時30分
2部 13時30分

【場所】

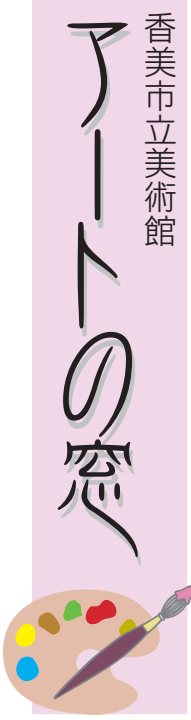
奥物部ふれあいプラザ

【内容】昔をテーマにした読み聞かせ・お手玉作り

【対象】幼児～大人

【問い合わせ先】物部分館 ☎58・2058

※詳しい内容や募集要項は、後日、学校等を通じてチラシを配布します。



香美市立美術館

香美市立美術館開館20周年記念展として、前期『人・ひと・人』展に続き、後期『ひろがる表現の世界』展を開催します。

創生期の困難を乗り越えた当美術館は、さらなる発展を目指し、いろいろな展示にチャレンジしてきました。絵画のみならず、書や陶芸、彫刻、写真のほか、立体作品の展示にも積極的

に取り組んできました。平成20年に開催された『古仏との対話』展では、県内の多くの寺社から協力を得て、25体もの仏像を展示し、開館以来最多の入場者を迎えました。この展示により多くの方々が当館を訪れ、その存在が広く認知されることとなりました。

また、平成23年に開催した『舟越桂』展は、国際的に活躍している作家の展示会が、このような地方の小さな美術館で開催されたことに、大きな驚きと反響がありました。

このような多岐にわたる展示や活動を続けてきたことで、収蔵作品はさらなる充実を遂げました。たくさんの方々が当館のことを知り、愛してくださるようになったことが何よりの成果だと思っています。

小さな町に生まれた美術館が、さまざまな方

香美市立美術館 開館20周年記念展 後期

— ひろがる表現の世界 —

11月1日(土)～12月14日(日)



▲海から来た道/片木太郎

協力を得てここまで成長してきた姿を、ぜひ市民の皆さんに見ていただきたいと思っています。今回は、収蔵作品とともに、香美市内の小学4年生が制作した、自分の過去・現在・未来を表す絵巻物を展示します。

美術の表現とは、絵画や立体的な作品も含め、本当に多様で、豊かな広がりを持つものだというのを、来て、見て、感じてほしいと思います。そして、これからも市民の方々に愛される美術館であり続けたいと願っております。

(館長・都築房子)

Pick Up

小森谷くんが決めたこと

中村航 著
「僕、お医者さんに、余命2ヵ月って言われたんですよ。でも生き残っちゃいましたけど」どこにでもいそうでいない男子の実話を元にした小説。



阿蘭陀西鶴

朝井まかて 著
若くして妻を亡くし、娘と大阪に暮らしながら創作に打ち込んだ井原西鶴は、人間大好きで世間に興味津津。数多くの騒動を引き起こす。



物語と伝説の植物

榎原昭矢 著
キジムナーが宿るガジュマル、ロビン・フッドの弓の木セイヨウイチイの登場する植物のエピソードと育て方を紹介。



第8回香美・香南地区短詩型文学振興大会

(8月30日・中央公民館)

香美・香南地区文化協会会長賞

※掲載している受賞作品は市内の方の作品のみです。

短歌の部

(選者 岡崎桜雲氏)

特選	黒光りするナス数多を置きくれて	古川	安子
優秀	アンパンマンになって世界を飛びたいな	吉本	悦子
優秀	幾重にも紙漉く吾をとり囲む	宮地	亀好
佳作	梅雨空を揺るがせ近づくオスプレイ	小松もとみ	
佳作	刈りしばかりの頭揃へて気合入る	都築	初代
佳作	まどろみの夢のをはりをたのしめば	佐竹	玲子
佳作	着メロモルダウ愁ひをおびる	竹村	咲子
互選高ポイント賞	戦後生れの日本の首相	大石紗智子	
互選高ポイント賞	胸にとびつく鼓動の強さ	大石	邦男
互選高ポイント賞	言葉など要らぬ端居の共白髪	前田美智子	
互選高ポイント賞	診察をしながらアメゴ釣る話	明石	菲生

俳句の部

(選者 前田欣一氏)

特選	夏草の刈られて見えし売地札	利根	弘子
佳作	緑鳩が近く来て啼く繁藤忌	櫻谷	雅道
互選高ポイント賞	しんがりを教頭が行く虫送り	前田美智子	
互選高ポイント賞	言葉など要らぬ端居の共白髪	大石	邦男
互選高ポイント賞	診察をしながらアメゴ釣る話	明石	菲生

吉井勇記念館だより

詩吟で味わう勇の短歌

詩吟とは、詩に込められた喜びや哀しみ、感動した心を吟者が感じ、声に出して表現するものです。吉井勇の猪野々隠棲時代の短歌を中心に朗詠します。

【日時】11月16日(日) 13時30分～15時

【場所】猪野々集会所

【出演】日本詩吟学院高知岳風会

【送迎バス】※要予約

香美市役所本庁舎前より、J R 美良布駅経由で、無料送迎バスを運行します。

行き 12時10分発

帰り (J R 美良布駅12時30分) 15時15分発

紅葉と歌碑めぐり

吉井勇の歌碑が立つ香北町猪野々を巡るウォーキングツアーを開催します。

紅葉の風景の中を歩きたがら、勇の短歌と、彼が隠棲し癒やされた猪野々の魅力を感じてください。

【日時】11月22日(土) 10時記念館集合

【定員】20名 ※要予約

【参加費】1人2000円

※昼食・記念館入館料含む

【締切日】11月15日(土)

【行程】10時記念館見学↓

10時40分ウォーキング(約1.8km)↓11時30分西浦※バス移動↓11時40分轟の滝(昼食・散策)※バス移動↓13時40分新神賀橋からウォーキング↓記念館で解散

【送迎バス】※要予約

香美市役所本庁舎前より、J R 美良布駅経由で、無料送迎バスを運行します。

行き 9時20分発

帰り (J R 美良布駅9時40分) 14時50分発

J R 美良布駅経由本庁舎前

◆問い合わせ先 吉井勇記念館 ☎58・2220